

新しいがん検査のカタチ「N-NOSE at home」
セイノーグループとともに全47都道府県で検体集荷サービスを開始

株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（本社：東京都千代田区、代表取締役：広津崇亮、以下当社）は、線虫がん検査 N-NOSE（エヌノーズ）の利便性をより高めるため、セイノーグループとともに「N-NOSE at home」のロジスティクスを強化し、全国のお客様向けに集荷サービスを開始します。

当社は、尿1滴でがんのリスクを判定する線虫がん検査「N-NOSE」を昨年実用化し、本年2月から自宅で「N-NOSE」が受けられる新サービス「N-NOSE at home」を東京都と福岡県で先行開始しました。

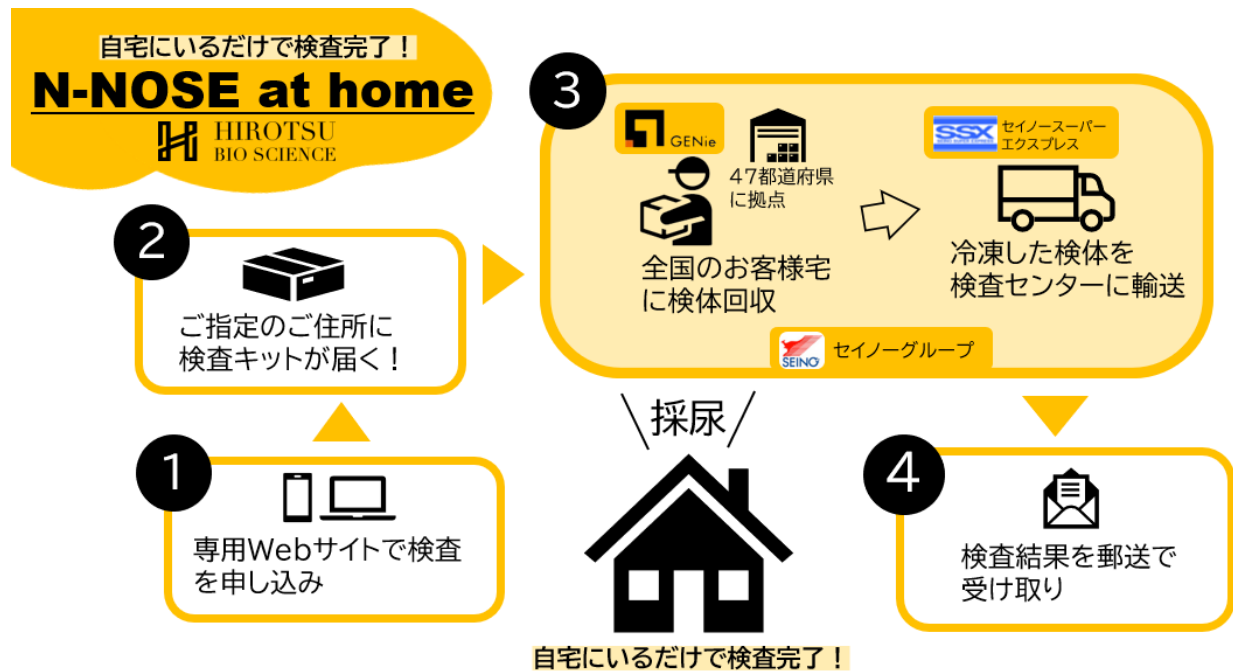
本年5月からは対象エリアを全国に拡大、セイノーホールディングス株式会社（本社：岐阜県大垣市、社長：田口義隆）の輸送グループ会社である GENie 株式会社（本社：東京都中央区、社長：田口義展）、セイノースーパーエクスプレス株式会社（本社：東京都江東区、社長：増田 敦）とともに、全47都道府県のお客様がより手軽に「N-NOSE at home」を利用できるように体制を強化してまいります。



左から、株式会社 HIROTSU バイオサイエンス代表取締役 広津崇亮、GENie 株式会社社長 田口義展、セイノーホールディングス株式会社 事業推進部 コールドチェーン推進プロジェクト課長 梅田篤志

■新しい配送スキーム

各都道府県に専用車両と専用スタッフを擁する GENie が N-NOSE を受検されたお客様宅へ検体回収に伺い、温度管理された状態（冷凍）のままセイノスーパーエクスプレスが幹線輸送を行います。



【参考】線虫がん検査 N-NOSE（エヌノーズ）とは

嗅覚に非常に優れた線虫という生物が、人の尿中に含まれるがん特有の匂いを検知することを利用した検査です。生物の能力を活用したこの新しい検査は簡単で痛みがなく、以下6つの特長を有しています。

- ① 簡便：健康診断と同じく、わずかな尿で検査可能
- ② 安価：線虫の飼育コストが安いいため、検査料金を安価に提供可能
- ③ 高精度：感度は86.3%（※1）
- ④ 早期発見：早期がん（ステージ0、1）にも反応
- ⑤ 非侵襲：尿で検査できるので、痛みなどの苦痛を伴わない
- ⑥ 全身（※2）網羅的：一度の検査で全身（※2）のがんリスクを調べることが可能

※1 日本がん予防学会(2019年6月)、日本人間ドック学会(2019年7月)、日本がん検診・診断学会(2019年8月)で発表のデータより

※2 線虫が反応することが分かっているがん種：胃、大腸、肺、乳、膵臓、肝臓、前立腺、子宮、食道、胆嚢、胆管、腎、膀胱、卵巣、口腔・咽頭（15種類）

会社名 株式会社HIROTSUバイオサイエンス

所在地 東京都千代田区紀尾井町4-1 ホテルニューオータニガーデンコート

代表者名 代表取締役 広津崇亮

設立年月 2016年8月

主な事業内容 線虫および線虫嗅覚センサーを利用したがん検査の研究・開発・販売

URL <https://hbio.jp>